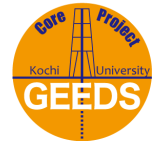


高知大学研究拠点プロジェクト
「掘削コア科学による地球環境システム変動研究拠点」
第4回 掘削コア科学シンポジウム



日時：平成26年3月11日（火）13時30分～17時30分
会場：高知大学海洋コア総合研究センター（2階）セミナー室
主催：掘削コア科学による地球環境システム変動研究拠点
世話人：池原 実（高知大学自然科学系理学部門, ikehara@kochi-u.ac.jp）

■プログラム

- 13:30-13:55 岡村 慶
「96連式採水器による明神海丘熱水プルームの観測」
- 13:55-14:20 臼井 朗
「北西太平洋域の鉄・マンガン酸化物質資源の探索と地球科学的研究」
- 14:20-14:45 村山雅史, 小栗一将, 川村喜一郎, 坂口有人, 豊福高志ほか
「3.11東日本大震災で引き起こされた超深海底の乱泥流」
- 14:45-15:00 *** 休憩 ***
- 15:00-15:45 *** ポスター発表コアタイム ***

■ポスター発表

- 佐藤久晃・臼井朗
「マンガンクラストから算出した金属フラックスの時間変動」
- 西圭介・臼井朗
「海水起源マンガンクラストを用いた古海洋環境の復元」
- 日野ひかり・臼井朗
「低温熱水活動に伴うマンガン酸化物の生成と重金属濃集-ベヨネース海丘における沈着実験-」
- 佐多 美香, 池原 実, 河瀨 俊吾
「浮遊性有孔虫群集に基づく四国沖太平洋におけるターミネーションIIの古環境変動」
- 小林宗誠・岩井雅夫
「南海トラフ巨大地震発生履歴復元の試み：コア間対比の手法開発と再検討結果」
- 岩井雅夫・小林宗誠
「再堆積・リサイクル化石の判別とその古海洋学的意義：IODP Site U1361の珪藻化石を例に」
- 伊藤 駿, 藤内智士, 橋本善孝
「白亜紀四万十帯牟岐メランジュの南阿波断層周辺のイライト形成過程」
- 深見 洋仁
「北西太平洋ニューファンドランド沖のIODP Site 1403から採取された海洋コアの古地磁気層序」
- 南 貴文
「イタヤガイ科の絶滅種二枚貝Amussiopecten praesignisに見られる日輪の分析」
- 山岡勇太
「現生種二枚貝トドロキガイからタマキガイへの進化：両種の成長様式に着目して」
- 高月嵩成
「宮崎層群川原層におけるChlamysの生き埋め産状とChlamys 密集層の堆積史」
- 中山健太郎
「更新世掛川層群大日層から産出したニシキウズガイ科腹足類Umbonium suchiense subsuchienseの殻成長」
- 戸部航太・橋本善孝

「台湾チェルンブー断層における古応力変化」

森田清彦・橋本善孝

「高知県白亜系四万十帯炭質物濃集層における断層摩擦発熱履歴の復元」

- 15:45-16:10 橋本善孝, 佐伯綾香
「IODP Expedition 344 コスタリカ沖地震発生帯リファレンスサイトおよびフロントアルプリズムの堆積物物性と間隙圧の推定」
- 16:10-16:35 池原 実
「南大洋における最終氷期の短周期海水分布変動」
- 16:35-17:00 近藤康生・山岡勇太
「更新世における寒冷化がもたらした温帯域貝類の種分化」
- 17:00-17:25 Yamamoto, Y., Yamazaki, T., Acton, G.D., Richter, C., Guidry, E.P., and Ohneiser, C.
Palaeomagnetic study of IODP Sites U1331 and U1332 in the equatorial Pacific—extending relative geomagnetic palaeointensity observations through the Oligocene and into the Eocene.